7 | 若手社員テーマ別研修

ー 他社の若手社員との合宿研修を通じて、若年層の意識改革・意欲向上を図る ー

対象者

20代を中心とした若手社員

募集人員:40名/回 最少催行人数:15名

参加費 (研修日の宿泊費、食費含)

80,000円/名(消費税別)

背景

各社、世代交代が進み、若手社員が多くなり、 若手層の育成、指導強化は緊急の課題です。

特に、この若手層は、現場最前線の戦力である と共に、技術・技能伝承の受け皿となるべき層で あり、技能向上・安全管理等はもとより各種課題 に対する取り組みにおいても、前向きで自律主 体的な姿勢と意識改革が望まれています。

ねらい

この若手層に絞って、同じ問題(選択テーマ)を抱える仲間同士が集まり、経験や知恵を出し合うと共に、製鉄所の工場長クラスの講演、当センタースタッフからの助言などをもとに、実践的にどう対処したらよいかを考えていただきます。

特に、後輩が出来た若手に来て欲しい!!

※今年度も偶数回の開催は女性の参加を特にお 待ちしています。

期日(2泊3日、合宿研修)

第71回 $5/30(月) \sim 6/1(水)$ 第72回 $8/29(月) \sim 8/31(水)$ 第73回 $11/28(月) \sim 11/30(水)$

研修 · 宿泊場所

ホテルフクラシア大阪ベイ

特徴

- ① グループワークや情報交流により、他社の参加者から大いに刺激を受けると共に、自分の問題解決に直結する有益なヒントを得ることができます。
- ② 事前課題の「上司からの期待の手紙」「自己の 課題の整理」を通じて、予め自分の職場での あり方について考えます。
- ③ 研修中に、自分の課題を解決する行動計画書 を**自ら主体的に作成**し、**上司の確認**とフォロ ーアップをしていただきます。

選択テーマ

参加申込み時に、下記の1~3を参考にどの テーマを選択するか、選んでいただきます。

- 1. 技術・技能の向上、伝承にいかに取り組むか
- 2. 職場の安全活動をいかに進めるか
- 3. 職場の人間関係をいかによくするか
 - ・先輩、上司とのコミュニケーション
 - 年齢ギャップの大きい職場でのコミュニケーション
 - ・報告、連絡、相談を的確にするにはなどです。

カリキュラム

, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 			
	第1日目	第2日目	第3日目
8:30	9:30 受付開始	*中間発表会(ミックス発表)	○コミュニケーション実習
	オリエンテーション		(みとめ合う、合意する)
	10:00 研修開始	講義	
	(1)グループ毎の導入	「これからの若手への期待」	(7)各自の問題点見直し・整理
	・自己紹介		(8)各自の実行計画書の作成
	・役割分担とグループ名		・スタッフとの個人面談
13:00	(2)情報交換	(4)原因究明	(9) 合同発表会
	・自分の職場紹介	・核心的原因の抽出	・グループ毎の発表
	・自分の抱える問題・課題	(5)対策立案	・各自の振り返り
	(3)重要問題の設定	・対策案掘り起こしと	(16:00 頃 解散)
	・問題となる具体的な事実	その評価	
18:00	・上司の手紙の精読	(6) 実行計画書の作成	